経営健全化方針に基づく取組状況(令和5年度)

1. 法人名

しらかみ十二湖株式会社

2. 経営健全化方針を策定した理由

平成29年度決算おいて債務超過額が73,648千円となったため、策定したもの。

3. 財政的リスクの状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	(2018) 決算	(2019) 決算	(2020)決算	(2021) 決算	(2022) 決算	(2023) 決算
債務超過額 (千円)	74, 003	71, 735	70, 462	84, 812	80, 417	99, 571

4. 主な取組状況(令和6年3月末現在)

(1) 法人自らによる経営健全化のための具体的な対応

・経営理念を「安定した黒字化、販売促進・集客強化」とし、コンサルを導入して経営戦略立案、 経営マネジメントをサポートした。

具体的な例として、新規顧客と固定客をさらに増やするため、宿泊プランの数を増やし宿泊料金を見直した。また、食器類や食事内容、コテージの内装を改修するなどグレードアップ化を図り、関東圏からの富裕層を宿泊者として取り込んだ。同時に風力関連会社社員が宿泊できる施設を数年ぶりに開放し、年間約540万円の収益を得た。

・閑散期における営業日の見直しをし、前年比約250万円のコスト削減を図った。

(2) 地方自治体による経営健全化に向けた取組

・深浦町と会社で組織する「しらかみ十二湖(株)経営会議」を四半期ごとに開催した。また、コンサルを含め毎月幹部会議を開催し、経営状況を確認するとともに対策を講じた。

5. 当該法人の財務状況

【貸借対照表】 (単位:千円)

	平成 30 年度 (2018) 決算	令和元年度 (2019)決算	令和 2 年度 (2020)決算	令和3年度 (2021)決算	令和 4 年度 (2022)決算	令和 5 年度 (2023) 決算
資産総額	38, 099	38, 785	76, 410	54, 397	61, 550	44, 190
(うち現預金)	(18, 884)	(20, 891)	(57, 270)	(31, 091)	(40, 423)	(20, 241)
(うち売上債権)	(1, 876)	(1, 488)	(2, 256)	(1, 840)	(2, 665)	(2, 174)
(うち棚卸資産)	(10, 422)	(10, 327)	(7, 917)	(9, 137)	(9, 552)	(8, 723)
負債総額	112, 103	110, 520	146, 872	139, 209	141, 967	143, 761
(うち当該地方 公共団体からの 借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
純資産総額	▲ 74, 003	▲ 71,735	▲ 70, 462	▲ 84,812	▲ 80, 417	▲ 99, 571

【**損益計算書**】 (単位:千円)

	平成 30 年度 (2018)決算	令和元年度 (2019)決算	令和 2 年度 (2020) 決算	令和3年度 (2021)決算	令和 4 年度 (2022)決算	令和 5 年度 (2023) 決算
経常収益	252, 222	251, 132	173, 798	173, 038	214, 200	255, 172
経常費用	252, 287	248, 684	172, 345	187, 208	209, 625	274, 146
経常損益	▲ 65	2, 449	1, 452	▲ 14, 170	4, 575	▲ 18, 974
経常外損益	0	0	0	0	0	0
当期純損益	▲ 355	2, 269	1, 272	▲ 14, 350	4, 395	▲ 19, 154